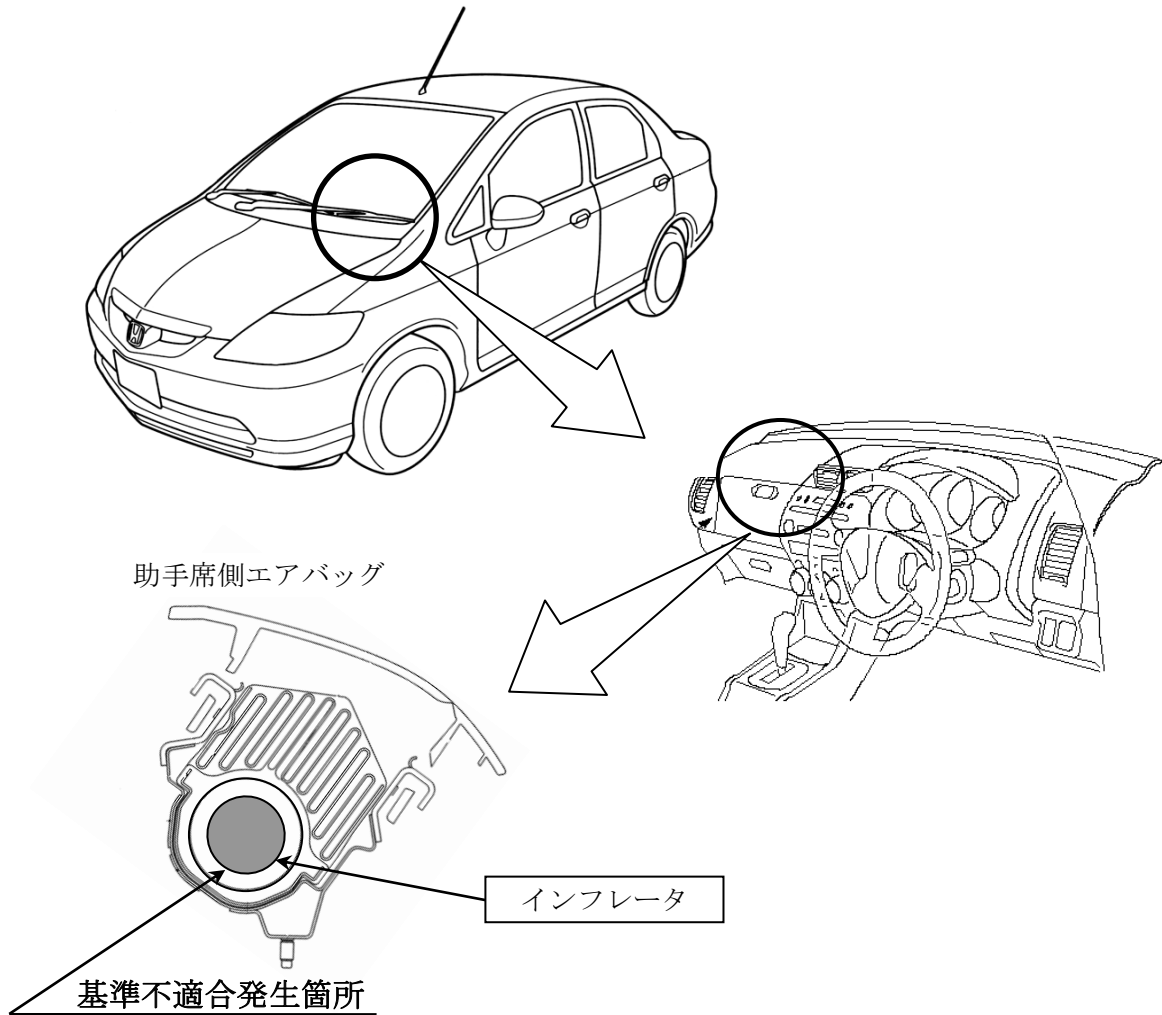


改善箇所説明図



助手席側エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、市場から回収したのものから、異常展開に繋がるおそれがあるガス発生剤の密度低下が認められた。このため、原因は判明していないが、一定の期間までに製造した同タイプのインフレーターについて、予防的措置として当該インフレーターを新品に交換する。

改善の内容

全車両、予防的措置として、助手席側エアバッグインフレーターを年式の古いものから新品と順次交換、回収して不具合原因調査を実施する。

なお、部品が供給できない場合には、暫定措置として助手席用エアバッグの機能を停止するとともに、助手席サンバイザー部に当該エアバッグが作動しない旨の警告を表示する。

注： は交換部品を示す。

識別：助手席側ドアストライカー下部ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。